

8/22 B&G スポーツ大会 (熊本県大会8/2・南九州大会8/22) が開催されました

長洲町で開催され、旭志・泗水の海洋センターから総勢 50 人の選手が参加しました。県大会では、剣道で泗水 B が優勝し、水泳のフリーリレーの部では泗水と旭志 A が 1・2 位を獲得。個人競技でも 8 人の選手が入賞し、南九州大会へ出場しました。南九州大会に出場した選手は、暑さをものともせず、日ごろの練習の成果を十分に発揮することができ、優勝 2 人・準優勝 5 人・3 位 4 人と好成績を取りました。



1. 水泳フリーリレー 1 位の泗水チーム



2. 水泳フリーリレー 2 位の旭志 A チーム 3. 剣道で優勝した泗水 B チーム

8/7 ~10 「英語でも、OK!OK! 楽しいよ!」 ~英語の森・きくち~

今年で 3 回目となる英語体験合宿「英語の森・きくち」に市内小中学生 47 人と姉妹都市である宮崎県西米良村の中学生 4 人の計 51 人が参加しました。菊池市少年自然の家にて英語でのゲームや野外炊飯などを体験し、外国人スタッフから指示があると「OK!OK!」と元気よく返事をしていました。初日は緊張していた参加者も、合宿を終えるころには笑顔で英語を話せるようになり「とても楽しかった。また来年も参加したいです!」と話していました。



外国人スタッフとゲームを楽しむ子どもたち

8/7 人生を輝いて生きるために健康づくり講演会

菊池市文化会館大ホールで、市と市老人クラブ連合会(菊川忠一会長)共催の健康づくり講演会が開催されました。講師として日本赤十字社熊本健康管理センター名誉所長・小山和作さんを招き、「これからの人生を輝いて生きるために」と題して講演がありました。小山さんは、約 250 人の来場者に対し、「何事にもチャレンジすることが生きがいにつながる。私たちには年を取ることの素晴らしさを若者や子どもに伝えていく使命がある」と伝えました。



講演する小山さん

8/4 老人福祉センターへ長椅子を寄付

4 月にオープンした菊池老人福祉センターに、菊池市社交飲食業組合(川口智秀理事長)から長椅子の寄付がありました。

これは、毎年行っているチャリティー事業の一環で、今年は「新しく建設された老人福祉センターに、あいのりタクシー用のベンチがない」との声を受け、寄付されたものです。

早速、あいのりタクシーや同センターのマイクロバスの利用者に大いに利用されています。



川口理事長(中)と菊池老人福祉センターの職員

7月 8月 頑張っています! 菊池市出身の鹿本農高生

高山恭宏さん(菊池北中卒)が、7月に合志市の県立農業大学校で開催された「熊本県農業鑑定競技大会・農業の部」で最優秀賞を獲得しました。10月に長野県で開催される全国大会に熊本県代表として出場します。また、小島みずきさん(菊池南中卒)は、8月に富山県で開催された全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門に熊本県代表として出場。鹿本農業高校として初めての優秀賞・文化庁長官賞を受賞しました。二人のますますの活躍が期待されます。



受賞した菊池市出身の鹿本農業高校生、小島みずきさん(生活科学科3年・左)と高山恭宏さん(施設園芸科3年・右)

7/23 8/17 童話発表大会(市大会7/23・郡市大会8/17)が開催されました

平成 24 年度菊池市童話発表大会は、七城公民館講堂で開催され、市内の小中学校を代表して 19 人の児童が出演しました。優秀賞には、田中遼太郎さん(花房小6年)、齋藤恭子さん(七城小6年)、池田萌さん(七城小6年)が選ばれました。3人は、8月17日に菊池市文化会館で行われた菊池郡市童話発表大会に出場。池田萌さんが「最優秀賞」に選ばれ、10月20日に熊本市で開催される「熊本県童話発表大会」に菊池郡市の代表として出場します。



優秀賞に選ばれた3人。左から池田さん、齋藤さん、田中さん

▼菊池市童話発表大会発表者

順番	学校	学年	氏名	発表作品
1	泗水東小	2	吉丸慶音	ともだちや
2	旭志小	3	齋藤 叶	とべないほたる
3	隈府小	3	船曳こと	だいちゃんのおひねこ
4	水源小	3	かみそのみ お上園美央	えんどうまめのうえにねた おひめさま
5	菊池北小	4	城 大河	島ひきおに
6	泗水小	4	茶園優斗	きいちゃん
7	泗水西小	4	山崎さやか	あのとときすきになったよ
8	菊之池小	4	山下凌矢	とらとほしがき
9	泗水小	5	古庄桜嘉	ゴンドールのやさしい光
10	泗水東小	5	荒木夢音	のれたよ、のれたよ、自転車のれたよ
11	隈府小	5	平川愛巳奈	おかあさん げんきですか
12	迫水小	6	井出明季	奄美の画家と少女
13	戸崎小	6	梶原康平	半日村
14	龍門小	6	満口桃花	ぼんさらや
15	花房小	6	田中遼太郎	かえってきたナチ
16	七城小	6	齋藤恭子	そっといちどだけ
17	旭志小	6	右田真菜華	たったひとつの
18	七城小	6	池田 萌	碧空のかけら
19	河原小	6	岩木紅璃	さよならをいえるまで

8月 まきのゆきお えりぐちまさし
牧野幸雄選手・江里口匡史
選手大健闘!

8月12日まで開催されたロンドン五輪に、菊池市出身の牧野幸雄選手と江里口匡史選手の二人が出場し、大健闘しました。セーリング男子49er級に出場した牧野選手は18位の好成績を収めました。江里口選手は陸上男子100mと400mリレーに出場。100mでは予選第2組6位で予選敗退となりましたが、400mリレーでは決勝進出し見事5位に入賞しました。



ロンドン五輪で大健闘した牧野選手(左)と江里口選手(右)リオ五輪を目指して頑張ってください!

8/25・26 第2回全日本女子
軟式野球九州大会

第2回全日本女子軟式野球九州大会は、水前寺野球場などで開催されました。九州各県から選抜チームが集まり、学童の部では熊本県選抜Aチームが優勝しました。選抜Aチームには、菊池市から、今鶴未優さん(泗水小6年)、徳永真奈さん(泗水小6年)が出場。決勝戦では、今鶴さんがホームランを打ち、徳永さんが投手で好投するなど、二人とも投打で大活躍しました。



選抜メンバーで出場した徳永真奈さん(左)と今鶴未優さん(右)

9/5 完成しました!
七城小・中学校で「案山子」作り

同小5年生と同中学生は、総合的な学習の時間に、七城地区幼保小中連携推進の一環として、毎年米作りやかかし作りを行っています。小学校では、個性的でかわいい「くまモン」や「アンパンマン」などのかかしができました。小学5年の岩井正輝くんは、「新聞紙を丸めて体や頭を作ったけれど、新聞を詰め込みすぎて、左右のバランスをとるのが難しかったです」と話しました。

また、中学校でも、CDやワイシャツ・フェルト



完成した「くまモン」かかし



アイデアを出し合いながらかかしをつくる中学生

などを使った独創的なかかしが完成しました。「バイキンマン」のかかしを作成した中学3年の田代奈緒さんは、「かかしを作るのが今年で最後なので、気合いを入れて作りました。かかし作りは4度目ですが、バイキンマンの顔のパーツを作るのが難しかったです」と話しました。

なお、完成したかかし(小学校12体、中学校30体)は、七城小学校運動場南側のそれぞれの学校田に立っています。

8/15 鎮魂と復興の祈りを込めて
「玉祥寺万灯会」

玉祥寺区の夏祭り、ろうそくを並べて火をともし、「玉祥寺万灯会」がありました。これは、東日本大震災の犠牲者の鎮魂と被災地の復興を祈ることを目的に昨年に行われていたものです。昨年は約1千本だったろうそくの本数を倍に増やし、約2千本のろうそくに火がともされました。ろうそくは、玉祥寺本堂、菊池為邦公・菊池重朝公墓前や春日神社など祭会場一帯に並べられ、幻想的な明かりが訪れた人々を魅了しました。



たくさんのろうそくの明かりが幻想的な夜を描いていました

8/13・14 泗水中学校女子
バレーボール部が優勝

平成24年度山鹿市鹿本町招魂祭奉納城北地区中学生バレーボール大会は、山鹿市鹿本体育館などで開催されました。中学生女子の部には県下30チームが参加。泗水中学校女子バレーボール部が見事優勝しました。白熱する試合の連続でしたがチームワークで勝利を勝ち取ることができました。優勝したチームの皆さんは、「次の大会に向け一層練習に励みたいです」と意気込みを語りました。



優勝した泗水中学校女子バレーボール部の皆さん

8/24 平成24年度
菊池市子ども議会

市議会議場などを会場に「平成24年度菊池市子ども議会」(議長・松田祥太郎さん=七城中3年)がありました。市内5中学校の代表22人が委嘱を受け、学校生活や日常生活で感じていることを市執行部に質問。本会議では、委員会報告と代表質問が行われ、学校生活とは違う緊張感に包まれました。子ども議員にとって、市の事業が周りの影響も考えながら行われていることを知る機会になり、また他校生徒と交流するなど貴重な体験となりました。



福村市長(中)、山瀬義也市議会議長(左)と子ども議員の皆さん

8/16~21 日中友好交流都市
中学生卓球交歓大会

日中国交正常化40周年・日中友好交流都市中学生卓球交歓大会は、中国北京市内の中国オリンピックセンター体育館で開催されました。本市からは坂本大阿さん(旭志中3年)と坂本あかねさん(泗水中3年)が、友好都市の山東省泗水県の二人と4人でチームをつくり参加。二人は、「泗水県のチームメイトや全国の中学生とも仲良くなれたし、言葉や文化、生活スタイルの違いを実際に体験することができて本当に良かったです」と感想を述べました。



福村市長(中)を表敬訪問した菊池市選手団の皆さん。左から内山和歌子監督、坂本あかねさん、坂本大阿さん、倉原久義団長

菊池ブランドイメージロゴマークが 決定しました！

菊池市地域ブランド推進協議会は8月30日、本年6月から全国公募していた菊池ブランドイメージロゴマークを決定しました。

審査要件としては、「豊かな水資源のイメージ」、「美味しい農林畜産物が豊富なイメージ」、「親しみやすさ」を基準に厳正な審査を行い、42都道府県409点の応募作品の中から、東京都在住の小前恵さんの作品を最優秀賞に決定しました。

協議会では、ロゴマークを菊池市で生産される農林畜産物の販路拡大や知名度アップ、他地域の農林畜産物との差別化のための取り組みに活用し、菊池ブランドの確立を目指していきます。

入賞者は次の皆さんです。

最優秀作品 小前 恵さん (東京都中野区)
優秀作品 田中麻衣さん (鹿児島県霧島市)
優秀作品 中村高之さん (東京都府中市)

問い合わせ先 ブランド推進課 ☎ 0968(25)7266



豊かな水源に育まれている豊富な農林畜産物と人の笑顔を表現しています

市内一斉 NOテレビ・NOゲーム週間

とき 11月1日(木)～11月7日(水)

問い合わせ先 学校教育課 ☎ 0968(25)7231

菊池市幼保小中連携推進協議会では、昨年11月から「菊池市一斉ノーテレビ・ノーゲーム週間」を設定して実践しています。

今年も11月1日から1週間を「菊池市一斉ノーテレビ・ノーゲーム週間」として取り組みますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◆テレビを消してどんなことをしているの？

宿題、読書、トランプ、お手玉、編み物、プロレス、昔の遊び、親子学習、お手伝い、ピアノ、親子会話、料理、百人一首、お絵かき、音楽鑑賞、野球ゲームなどです。

どの家庭でも、初めはとまどいがあったり、不満があったりしたようですが、慣れてくるとテレビを見るより何倍も楽しい時間を過ごすことができたようです。

子どもや孫がいない家庭でも、テレビを消して読書や趣味の時間を増やす試みに取り組んでみてはいかがでしょうか？

こんなにあった！やってみて良かったこと

- ★ゲームをしない日は、お母さんとしゃべれるからうれしいです。(子)
- ★集中して宿題をすることができた。(子)
- ★テレビがなくても平気だった。(子)
- ★家族の会話やコミュニケーションが増えたことがうれしかった。寝る前には、みんなで本を読んだりプロレスごっこをしたり、とても楽しかった。(親)
- ★夜ゆったりと過ごし家族団らんができ、親子一緒に早く寝ることができた。(親)
- ★自分が子どものころの遊びをしたら会話が増えて良かった。(親)
- ★子どもの疑問に答えられなかったので、一緒に調べて分かったときの満足感が、親子で分かちあえて本当に良かった。(親)
- ★テレビがないと静かで落ち着きました。(親)



平成23年度菊池南中校区家族フォトコンテスト大賞作品「お手玉おしえてね。」

9/6 第3セクター青年部有志の皆さんが市役所に花植え

菊池市第3セクター連絡協議会青年部の有志8人が、市役所正面にある花壇の花植えを行いました。これは、同協議会青年部の皆さんが、地域に貢献したいという思いで3年前から実施しているものです。花壇には、ペンタス、ベコニア、ブルーサルビアなど約350株が植えられ、色とりどりの花が沿道を飾りました。参加した青年部の工藤雄二さんは、「花があると気持ちがいいです。このような活動で少しでも地域に貢献できれば」と思いを語りました。



市役所の花壇に花を植える第3セクター青年部有志の皆さん

9/1 これからも仲むつまじく金婚夫婦表彰式を開催

平成24年度菊池市金婚夫婦表彰式は、文化会館で行われ、約300人が出席しました。今年は182組の夫婦が金婚を迎え、おしどり夫婦にちなみオシドリのイラストが描かれた表彰状が贈られました。感謝の手紙を読んだ三池哲子さんは、「3度の食事をおいしいと食べてくれて、親との同居で心配ばかりする私をいつも支えてくれました。フルマラソンでは、最後まで私を見守りながら走ってくれたことに感謝しています」と夫への思いを伝えました。



感謝の手紙を読む三池哲子さん(左)と夫の和博さん

9/7 第67回熊本県民体育祭結団式

第67回熊本県民体育祭結団式は、菊池市総合体育館メインアリーナで開催され、菊池郡市の代表選手が参加しました。来賓と選手団の紹介のあと、荒木義行菊池郡市体育協会副会長(合志市長)が宮村公男総監督を通じて男子バレーボール代表の江口祐介選手に団旗を授与。選手宣誓では、剣道代表の石井秀平選手・木原美樹選手の二人が「郷土の誇りを胸に正々堂々競技することを誓います」と力強く宣誓しました。



選手宣誓する石井秀平選手(左)と木原美樹選手(右)

9/7 泗水中2年の神崎百恵さんが全国水泳大会で銅メダル!

第52回全国中学校水泳競技大会は8月22・23日、栃木県で行われ、本市から出場した神崎百恵さん(泗水中2年)が400m個人メドレーで3位に入賞し、見事銅メダルを獲得しました。また神崎さんは、400m個人メドレーにも出場し、8位に入賞しています。受賞報告のため市役所を訪れた神崎さんは、「目標は決勝進出でした。4位の選手と競り勝ち、銅メダルを取ることができてうれしいです。次は金メダルを狙います」と笑顔を見せました。



泗水中2年の神崎さん(中)が、永田副市長(右)と倉原教育長(左)に受賞を報告しました